

## 2021年版「総合検査案内」 改訂に関するお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、弊社2021年版「総合検査案内」につきまして、掲載情報の改訂の他、先生方のご要望・ご意見を反映させていただくよう見直しを行いました結果、次のように変更させていただくことになりましたのでお知らせ申し上げます。  
何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

謹白



### 2021年度版「総合検査案内」の主な改訂ポイント

- 4月1日に受託を開始した新規項目までを掲載いたしました。
- 本文
  - 【病理学的検査(細胞診)】
    - ・甲状腺細胞診報告様式の説明を掲載いたしました。
    - ・乳腺細胞診報告様式の説明を掲載いたしました。
  - 【研究検査(男性AIRS及び女性AIRS)】
    - ・男性AIRS及び女性AIRS検査の一項目であり、認知機能が低下している可能性を評価するAILS(認知機能低下)について、49歳以下の受診者は、今後、AILS(認知機能低下)の「評価対象外」から「検査対象外(除外基準)」となる旨の記載を追加いたしました。

※ 改訂内容の詳細と対象項目につきましては、次ページ以降の一覧をご参照ください。



## ● 新規受託開始項目

既報Informationにてお知らせしました新規受託項目・研究検査項目を、一覧(当報3ページ)にお示しいたしました。

## ● 掲載内容改訂項目

既報Informationにてお知らせしました検査内容の変更や、所要日数の見直し等により、内容を一部改訂させていただきました。詳細は一覧(当報4～13ページ)にお示しいたしました。

## ● 掲載削除項目

既報Informationにてお知らせしました受託中止項目を、一覧(当報14ページ)にお示しいたしました。

## ● その他

### 1. ご利用の手引き

- ・手引き-3 「検査結果のご報告」について※1総合検査報告書と※4マタニティレポート、※5胃がんリスク層別化検査(胃の健康度)・ABC分類の見本を更新いたしました。
- ・手引き-4 「検査の受領と輸送」について検査委託先の記号と名称を更新いたしました。  
【移動】[T]第一岸本臨床検査センター  
【削除】[・]又は[:]ジャパングリニカルサービス
- ・手引き-5 「報告書 コメント内容」について、[W]新鮮血のスライドで を削除いたしました。
- ・手引き-7,8,9「曜日指定項目一覧」「親展報告項目一覧」「チャート報告対象項目一覧」について、検査の新規受託、内容変更、受託中止に伴う更新を行いました。

### 2. 病理学的検査(細胞診)(183ページ)

- ・甲状腺細胞診報告様式の説明として「甲状腺の判定区分と該当する所見および標本・疾患」と「検体の適正・不適正の基準」を追加いたしました。
- ・乳腺細胞診報告様式の説明として「判定区分」を追加いたしました。

### 3. 参照資料(187,198,213ページ)

- ・微生物「改正感染症法」の●特定病原体(一種～四種病原体等)の受領に関して、記載内容を見直しました。
- ・「クラミジア・淋菌同時測定(TMA法)採取方法」について、うがい液検体の採取方法を追加いたしました。
- ・「検査方法の概略」について、検査受託中止に伴い、抗酸菌同定から抗酸菌種同定(18菌種)を削除いたしました。

### 4. 研究検査(222ページ)

- ・男性AIRS及び女性AIRS検査の一項目であり、認知機能が低下している可能性を評価するAILS(認知機能低下)について、49歳以下の受診者は、今後、AILS(認知機能低下)の「評価対象外」から「検査対象外(除外基準)」となる旨の記載を追加いたしました。

### 5. BML登録衛生検査所

- ・弊社ラボの新設や移転に伴い、法改正に準じた新登録分野での衛生検査所登録を表示いたしました。

## 新規受託開始項目

新検査案内掲載ページ	依頼コードNo.	検査項目名	BML Information No.
7,220	13179	sd LDL-C(small dense LDLコレステロール)	2021-14
10	13404	LDアイソザイム/IFCC(LDHアイソザイム/IFCC)	2020-38
11	13403	ALPアイソザイム/IFCC (アルカリフォスファターゼアイソザイム/IFCC)	
24	13442	スチレン代謝物	2020-27
27,53,58	13602	NTX-尿/CLEIA(1型コラーゲン架橋N-テロペプチド)	2021-8
33	11091	ミコフェノール酸	2021-3
37	13573	甲状腺刺激ホルモン(TSH)/IFCC	2021-10
42	13518	活性型レニン定量/CLEIA	2020-57
42	13485	アルドステロン-血漿/CLEIA	
42	13522	アルドステロン-尿/CLEIA	
42	13496	PAC/PRA(アルドステロン・レニン活性比)	
42	13497	PAC/ARC(アルドステロン・活性型レニン定量比)	
44	13182	AMH(抗ミュラー管ホルモン)/ECLIA	2020-53
57	13540	Ⅳ型コラーゲン・7S/CLEIA	2021-11
59	13483	LRG(ロイシンリッチα2グリコプロテイン)	2020-26
83	13406	インターロイキン-6(IL-6)/ECLIA	2021-7
149	12267	結核菌IFN-γ測定(T-SPOT.TB)	2020-52
150	86175	抗酸菌同定(質量分析法)	2020-22
168	13397	脊髄小脳変性症(SCD)の遺伝子解析	2020-36
176	17535	PD-L1/22C3 食道癌	2020-43
176	13180	PD-L1/SP142	2021-4
222	77414	男性AIRS(認知機能評価あり)	2020-47
222	77415	女性AIRS(認知機能評価あり)	
222	77416	男性AIRS(認知機能評価なし)	
222	77417	女性AIRS(認知機能評価なし)	
235	13530	高感度IFN-γ(インターフェロン-γ)	2020-56
245	13399	大腸菌-原湯等	2020-40
245	13400	大腸菌-原湯等(海水含)	
247	13223	レジオネラ属菌/迅速法	2020-33

## 掲載内容改訂項目 (既報分)

新検査案内掲載ページ	依頼コードNo.	検査項目名	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)	BML Information No.
2	00415	クレアチン-血清	依頼コードNo.	13590	00415	2021-2
			基準値	0.2~1.0	0.3~1.2	
3	04267	ホモシステイン	検体の保存方法	冷蔵	凍結	2021-9
9	00074	尿中ポルフォビリノゲン定量	検体の保存方法	冷蔵、遮光	凍結、遮光	2021-9
12	03370	ADA(アデノシンデアミナーゼ)-血清	依頼コードNo.	13591	03370	2021-2
			統一コード	3B130-0000-023-271	3B130-0000-023-272	
			検査方法	酵素法	UV法(酵素法)	
			基準値	4.8~23.1	7.8~21.1	
01898	ADA(アデノシンデアミナーゼ)-胸水	統一コード	3B130-0000-042-271	3B130-0000-042-272	2021-2	
		検査方法	酵素法	UV法(酵素法)		
15	00573	ビタミンA	検体の保存方法	冷蔵、遮光	凍結、遮光	2021-9
	03775	ビタミンB <sub>6</sub>	検体の保存方法	冷蔵、遮光	絶対凍結、遮光	2021-9
16	00694	ビタミンE分画(トコフェロール同族体分画)	検体の保存方法	冷蔵、遮光	凍結、遮光	2021-9
24	01774	マンデル酸(エチルベンゼンの代謝物として)	統一コード	3K041-0000-001-205	3K041-0000-001-204	2020-28
			検査方法	LC-MS法	HPLC法	
31	03572	クロナゼパム	基準値	治療有効濃度 20.0~70.0	治療有効濃度 10.0~70.0	2020-35
33	00657	シクロスポリン	依頼コードNo.	13599	00657	2021-2
35	00160	特定薬剤スクリーニング検査(覚醒剤)	検体の保存方法	冷蔵	凍結	2021-9
39	00600	サイロキシン結合グロブリン(TBG)	依頼コードNo.	13355	00600	2020-45
			統一コード	4B045-0000-023-052	4B045-0000-023-002	
			検体必要量	血清 0.3mL	血清 0.4mL	
			検体の保存方法	凍結	冷蔵	
			所要日数	4~7	2~5	
			検査方法	CLEIA法	RIA・PEG法	
			基準値	14.0~31.0	12.0~28.0	
測定場所	株式会社LSIメディエンス	株式会社ビー・エム・エル				
46	03157	アディポネクチン	検体の保存方法	冷蔵	凍結	2021-9
62	12969	IgG <sub>4</sub> /TIA	依頼コードNo.	13585	12969	2021-2
			検査項目名	IgG <sub>4</sub> /LA	IgG <sub>4</sub> /TIA	
			統一コード	5A058-0000-023-062	5A058-0000-023-061	
			検査方法	ラテックス凝集比濁法	免疫比濁法	
基準値	11~121	5~117				
109	05066	HIV-1,2抗原・抗体同時測定定性/CLIA	検査項目名	HIV-1,2抗原・抗体同時測定定量/CLIA	HIV-1,2抗原・抗体同時測定定性/CLIA	2020-23
			基準値	判定:(-) S/CO:1.00未満	(-)	
			検査実施料/判断料	定量:127点/144点(免疫学的検査)	定性:115点/144点(免疫学的検査)	

新検査案内掲載ページ	依頼コード No.	検査項目名	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)	BML Information No.
147	08160	病原性大腸菌O群血清型(大腸菌血清型別)	検査項目名	大腸菌血清型別	病原性大腸菌O群血清型(大腸菌血清型別)	2020-30
222	77414	男性AIRS(認知機能評価あり)	備考(追加)	49歳以下の方は、AILS(認知機能低下)の検査対象外(除外基準)となりますので、(認知なし)の依頼コードをご選択ください。 50歳~100歳の方、かつAILS(認知機能低下)を選択した方が受診する際には、(認知あり)の依頼コードをご選択ください。 50歳~100歳の方であってもAILS(認知機能低下)を選択しなかった方が受診する際には、(認知なし)の依頼コードをご選択ください。	-	2021-13
	77415	女性AIRS(認知機能評価あり)				
	77416	男性AIRS(認知機能評価なし)				
	77417	女性AIRS(認知機能評価なし)				
236	53475	キメリズム解析(STR-PCR法) 移植前	検体の保存方法	冷蔵	冷蔵又は凍結	2021-9
	54652	キメリズム解析(STR-PCR法) 移植後 CH18	検体の保存方法	冷蔵	冷蔵又は凍結	2021-9
	53266	キメリズム解析(STR-PCR法) 移植後 CH20				2021-9
	53268	キメリズム解析(STR-PCR法) 移植後 CH22				2021-9
247	04730	レジオネラ属	検体必要量	飲料水、プール水、浴槽水、クリーニングタワー水 500mL	飲料水、プール水、浴槽水、クリーニングタワー水 100mL	2020-34
			容器	水質検査(細菌検査用) 1000mL	水質検査(細菌検査用) 100mL、200mL	
			所要日数	8~14	6~7	

# 掲載内容改訂項目

新検査 案内 掲載ページ	依頼 コード No.	検査項目名	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
8	00548	総胆汁酸(TBA)	検査方法	酵素法(酵素サイクリング法)	酵素法
15	00573	ビタミンA	(安定性)	(4週)	(2週)
	03775	ビタミンB <sub>6</sub>	(安定性) 提出条件	(2週) (削除)	(2か月) 単独検体
16,28	11568	25-ヒドロキシビタミンD(25OHビタミンD)	所要日数	2~4	2~5
27, 53, 58	03716	NTX-尿 (1型コラーゲン架橋N-テロペプチド)	備考(検査項目名欄)	*2022年3月31日(木)ご依頼分をもって受託中止となります。	(なし)
			欄外(●尿中1型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTX)の判定基準)	----- 前略 ----- ③骨吸収亢進の指標:55nM BCE/mM・Cre以上	----- 前略 ----- ③骨吸収亢進の指標:54.3nM BCE/mM・Cre以上
33	06748	ポリコナゾール	所要日数	3~4	4~6
35	-	●特定薬剤治療管理料1 ①エベロリムス(抗悪性腫瘍剤)	対象疾患	結節性硬化症の患者	結節性硬化症に伴う上衣下巨細胞性星細胞種の患者
		●特定薬剤治療管理料1 ③シクロスポリン	対象疾患	----- 前略 ----- 4.ネフローゼ症候群、川崎病の急性期	----- 前略 ----- 4.ネフローゼ症候群
37	11569	抗利尿ホルモン (アルギニン・バソプレッシン) (AVP,ADH)	保存(安定性)	凍結、溶血注意	凍結
41	07968	カルシトニン	所要日数	2~3	3~5
45,74	03786	抗GAD抗体/EIA	検査項目名	抗GAD抗体	抗GAD抗体/EIA
	13150	抗IA-2抗体/EIA	検査項目名	抗IA-2抗体	抗IA-2抗体/EIA
46	07969	オステオカルシン(OC;BGP)	所要日数	2~3	3~5
	03157	アディポネクチン	所要日数	2~3	2~8
49	07364	HER2蛋白定量	所要日数	2~3	2~8
57	03957	Ⅳ型コラーゲン・7S	備考(検査項目名欄)	*2022年3月31日(木)ご依頼分をもって受託中止となります。	(なし)
	02891	M2BPGi (Mac-2 結合蛋白糖鎖修飾異性体) (M2BP糖鎖修飾異性体)	所要日数	2~3	2~5
65	07935	ピキア精製酵母成分	項目	(削除)	一時受託中止
	07937	ピキア培養上清			
	07936	ピキア粗抽出物			
67	-	HLA遺伝子型検査	欄外	----- 前略 ----- <a href="http://jshi.umin.ac.jp/index.html">http://jshi.umin.ac.jp/index.html</a>	----- 前略 ----- <a href="http://jshi.umin.ac.jp/databank/index.html">http://jshi.umin.ac.jp/databank/index.html</a>
69	13142	リンパ球クロスマッチ正試験 受給者(レシピエント)	備考	〈曜日指定〉 受託可能曜日:月~金 土・日・祝日と祝日前日の受付は不可。 ----- 後略 -----	〈曜日指定〉 受託可能曜日:月~金 休日前日の受付は不可。 ----- 後略 -----
	13143	リンパ球クロスマッチ正試験 提供者(ドナー)			
	13007	フローサイトクロスマッチ(FCXM) 受給者(レシピエント)	備考	〈曜日指定〉 受託可能曜日:月~金 土・日・祝日と祝日前日の受付は不可。 ----- 後略 -----	〈曜日指定〉 受託可能曜日:月~金 休日前日の受付は不可。 ----- 後略 -----
	13008	フローサイトクロスマッチ(FCXM) 提供者(ドナー)	備考	〈曜日指定〉 受託可能曜日:月~金 土・日・祝日と祝日前日の受付は不可。 ----- 後略 -----	〈曜日指定〉 受託可能曜日:月~金 休日前日の受付は不可。 ----- 後略 -----

新検査案内掲載ページ	依頼コード No.	検査項目名	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
78	03196	淋菌及びクラミジア・トラコマチス/TMA	検査材料	泌尿器・子宮頸部・咽頭分泌物 初尿2.0mL うがい液2.0mL	泌尿器・子宮頸部・咽頭分泌物 初尿2.0mL
80	13088	百日咳菌-IgM抗体(百日咳菌抗体定性)	備考	----- 前略 -----	----- 前略 -----
	13087	百日咳菌-IgA抗体(百日咳菌抗体定性)		●NTU	●下欄参照
81	07035	MAC抗体(抗酸菌抗体定性)	所要日数	3~5	4~6
84	13413	ヘリコバクター・ピロリ抗体(H.ピロリ抗体)	備考	使用試薬:デンカ株式会社	使用試薬:デンカ生研株式会社
	03294	尿素呼吸試験/IR法 使用診断薬 ユービット	検体必要量	呼気200~250mL 前・後 各1バッグ	呼気200~250cc 前・後 各1バッグ
	02722	UBT/ピロニック(尿素呼吸試験) 使用診断薬 ピロニック	検体必要量	呼気12mL 前・後 各2本	呼気12cc 前・後 各2本
85, 148, 151	86176	C.ディフィシル毒素遺伝子検出 (NAAT検査としてのCDトキシンB 遺伝子検出)	備考	Toxin B遺伝子、Binarytoxin遺伝子、 変異型tcdC遺伝子、O27型株判定を (+)、(-)、判定不能で報告 ----- 後略 -----	Toxin B遺伝子、Binarytoxin遺伝子、 変異型tcdC遺伝子、O27型株判定を (+)、(-)で報告 ----- 後略 -----
100	13205	EBウイルス核酸定量gQ	検体必要量	血液2.0	血液2.0(血漿・血清)
101	13197	単純疱疹ウイルス・水痘帯状疱疹 ウイルス核酸定量gQ	検体必要量	血液4.0	血液4.0(血漿・血清)
109	05065	HIV-1抗体/WB	備考	----- 前略 -----	----- 前略 -----
	05605	HIV-2抗体/WB		(削除)	(S/CO=Sample RLU/cut off=カット オフインデックスに相当。)
120	04001 }	薬剤リンパ球刺激試験(DLST)	欄外(◆薬剤 リンパ球刺激 試験について)	----- 前略 -----	----- 前略 -----
	04010			3 薬剤は1回投与量をご記入のうえ、 最小単位の添付をお願いします。 最小単位:錠剤・カプセル(1錠・1カプセル)、 バイアル・アンプル(原液で0.5mL 程度) ----- 後略 -----	3 1回投与量の添付ができない場合 には最小単位を添付の上、1回投与量 を必ずご記入ください。 (例:1回4錠のうち1錠添付) ----- 後略 -----
128	00331	プロトロンビン時間(PT)	保存(安定性)	凍結	凍結(2週)
	00332	トロンボテスト(TT)	保存(安定性)	凍結	凍結(10日)
	00334, 00331 00332, 00336 13106, 06775 00338, 03002	凝固・線溶関連検査	欄外(◆血液学的 検査の血漿 材料について)	◆血液学的検査の血漿材料について B-11容器使用は、全てクエン酸Na血漿 です。 保存安定性については-20℃で2 週間、-70℃以下で6か月とし、PT、 APTTについては、-70℃で12か 月となります。(CLSIガイドライン H21-A5) 採血方法は193ページをご参照ください。	◆1血液学的検査の血漿材料(B-11容 器使用)は、全てクエン酸Na血漿です。 ◆2採血方法は193ページをご参照く ださい。
	00342	アンチトロンビン活性(AT活性)	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00867	アンチトロンビン抗原(AT抗原)	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
129	03046	プラスミノゲン活性	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00868	プラスミノゲン抗原	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00342, 00867 07398, 03046 00868, 00343 02289, 00390	凝固・線溶関連検査	欄外(◆血液学的 検査の血漿 材料について)	◆血液学的検査の血漿材料について B-11容器使用は、全てクエン酸Na血漿 です。 保存安定性については-20℃で2週 間、-70℃以下で6か月となります。 (CLSIガイドライン H21-A5) 採血方法は193ページをご参照ください。	◆1血液学的検査の血漿材料(B-11容 器使用)は、全てクエン酸Na血漿です。 ◆2採血方法は193ページをご参照く ださい。

新検査案内掲載ページ	依頼コード No.	検査項目名	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
130	00347	第II因子凝固活性(F2)	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00348	第V因子凝固活性(F5)	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00349	第VII因子凝固活性(F7)	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00345	第VIII因子凝固活性(F8)	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00371	第IX因子凝固活性(F9)	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00372	第X因子凝固活性(F10)	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00373	第XI因子凝固活性(F11)	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00374	第XII因子凝固活性(F12)	保存(安定性)	凍結	凍結(1か月)
	00347, 00348, 00349, 00345, 00371, 00372, 00373, 00374, 03416, 03043, 03053, 03054	凝固・線溶関連検査	欄外(◆血液学的検査の血漿材料について)	◆血液学的検査の血漿材料について B-11容器使用は、全てクエン酸Na血漿です。 保存安定性については-20℃で2週間、-70℃以下で6か月となります。 (CLSIガイドライン H21-A5) 採血方法は193ページをご参照ください。	◆1血液学的検査の血漿材料(B-11容器使用)は、全てクエン酸Na血漿です。 ◆2採血方法は193ページをご参照ください。
131	07491	プロテインC抗原	所要日数	2~3	2~5
	03048, 01781, 13157, 12025, 07992, 03041, 13159, 03047, 07491, 12961, 07492	凝固・線溶関連検査	欄外(◆血液学的検査の血漿材料について)	◆1血液学的検査の血漿材料について B-11容器使用は、全てクエン酸Na血漿です。 保存安定性については-20℃で2週間、-70℃以下で6か月となります。 (CLSIガイドライン H21-A5) 採血方法は193ページをご参照ください。 ----- 後略 -----	◆1血液学的検査の血漿材料(B-11容器使用)は、全てクエン酸Na血漿です。 ◆2採血方法は193ページをご参照ください。 ----- 後略 -----
138	08030	好気性菌培養・同定	備考	----- 前略 ----- 〔便・大腸粘膜検査〕 症状、目的菌等の依頼が無い場合はサルモネラ、シゲラ、ビブリオの報告となります。 ----- 後略 -----	----- 前略 ----- 〔便検査〕 症状、目的菌等の依頼が無い場合はサルモネラ、シゲラ、ビブリオの報告となります。 ----- 後略 -----
	08031	嫌気性菌培養・同定	備考	----- 前略 ----- (便検体では、クロストリジオイデス・ディフィシルの有無のみ報告) ----- 後略 -----	----- 前略 ----- (便検体では、クロストリジウム・ディフィシルの有無のみ報告) ----- 後略 -----
139, 141	08865	CETB セフチブテン	項目	(削除)	CETB セフチブテン
139	08937	CPR セフピロム	主な商品名 (投与剤形)	セフピロム硫酸塩〔静注用〕	硫酸セフピロム〔静注用〕
140, 141	08880	NTL ネチルマイシン	項目	(削除)	NTL ネチルマイシン
140, 142	08927	RKM ロキタマイシン	項目	(削除)	RKM ロキタマイシン
141	08848	CEX セファレキシム	項目	追加	(なし)
143, 144	08160	材料別検査実施目的菌一覧	目的菌	大腸菌血清型別	病原性大腸菌O群血清型

新検査案内掲載ページ	依頼コードNo.	検査項目名	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
145	-	■材料系統別菌種一覧	消化器検体	●便・大腸粘膜 ----- 中略 ----- ○臨床所見:血便のとき 大腸菌血清型別、エルシニア、カンピロバクターが加わります。* ----- 後略 -----	●便 ----- 中略 ----- ○臨床所見:血便のとき 病原性大腸菌O群血清型、エルシニア、カンピロバクターが加わります。* ----- 後略 -----
			下部 (材料が便の場合)	※小児科、15歳以下の場合でもエルシニア、カンピロバクター、大腸菌血清型別が加わります。 ----- 後略 -----	※小児科、15歳以下の場合でもエルシニア、カンピロバクター、病原性大腸菌O群血清型が加わります。 ----- 後略 -----
146	08025	塗末鏡検(真菌)	備考	----- 前略 ----- 材料が便、大腸粘膜または培地検体の場合は鏡検は実施しません。	----- 前略 ----- 培地検体の場合は鏡検は実施しません。
	08400	酵母様真菌薬剤感受性試験※	欄外	●酵母様真菌カンジダ属の感受性ブレイクポイント(MIC:μg/mL)	(なし)
149	08042	塗末鏡検/チールネルゼン法	検体必要量	188ページ参照	(なし)
	08043	塗末鏡検/蛍光法			
	08044	分離培養			
	06579	分離培養(酸素感受性蛍光センサー法)			
	12267	結核菌IFN-γ測定 (T-SPOT.TB)(判定結果およびスポット数)	欄外(●2) 報告パターン	----- 前略 ----- ※判定保留、判定不可または必要に応じて別紙報告します。	----- 前略 ----- ※判定保留、判定不可および陽性(8~19スポット)の場合は、スポット数を別紙報告します。
欄外(●2) 判定について			[判定基準] ①(パネルA抗原のウェルのスポット数) -(陰性対照ウェルのスポット数) ②(パネルB抗原のウェルのスポット数) -(陰性対照ウェルのスポット数) 陽性(+):①か②のいずれか一方が8スポット以上の場合 陰性(-):陽性対照が20スポット以上、①と②の双方が4スポット以下の場合 判定保留:①と②の高い方の値が5~7スポットの場合 判定不可:陰性対照が11スポット以上の場合、陽性対照が20スポット未満、①と②の双方が4スポット以下の場合	陰性(-):0~4スポット 判定保留:5~7スポット(スポット数を別紙報告) 陽性(+):8スポット以上(8~19はスポット数を別紙報告)	
欄外(●2) 備考			----- 前略 ----- (削除) ---中略--- 白血球数及びリンパ球数がお分かりの場合で採血量を確認されたい場合は最寄りの営業所までご相談ください。	----- 前略 ----- 白血球数及びリンパ球数の少ない患者様については検体量を多めにご提出ください。 ---中略--- 白血球数及びリンパ球数がお分かりの場合には採血量を最寄りの営業所までご相談ください。	
161	50056	p53遺伝子(p53/17cen/Fl)	検査項目名	p53遺伝子(17p13欠失)	p53遺伝子(p53/17cen/Fl)
164	77404	NCCオンコパネルシステム	備考	倫理指針項目 〈曜日指定〉受託可能曜日:月~金 土・日・祝日と祝日前日は受付不可。 ----- 後略 -----	倫理指針項目 〈曜日指定〉受託可能曜日:月~金 休祝日とその前日は受付不可。 ----- 後略 -----
167	13139	RAS・BRAF遺伝子変異解析 (KRAS, NRAS, BRAF)	欄外(◆2)	----- 前略 ----- 2.検体の選択にあたっては、日本臨床腫瘍学会の「大腸がん診療における遺伝子関連検査のガイドンス 第4版 2019年12月」を参照してください。	----- 前略 ----- 2.検体の選択にあたっては、日本臨床腫瘍学会の「大腸がん診療における遺伝子関連検査のガイドンス 第3版 2016年11月」を参照してください。
	13253	マイクロサテライト不安定性検査 (CDx) (MSI検査(CDx))	検査項目名	マイクロサテライト不安定性検査 (IVD) (MSI検査(IVD))	マイクロサテライト不安定性検査 (CDx) (MSI検査(CDx))

※ 酵母様真菌薬剤感受性試験の欄外につきまして、新検査案内に一部誤植がございました。

正「●酵母様真菌カンジダ属の感受性ブレイクポイント」← 誤「●酵母様真菌カンジダ属の感受性ブレークポイント」  
謹んで訂正させていただきます。

新検査案内掲載ページ	依頼コード No.	検査項目名	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)			
168	01844	UGT1A1*28*6 2項目セット	備考	----- 前略 ----- 匿名化での依頼をご希望の際は匿名化依頼書をご使用ください。 ----- 後略 -----	----- 前略 ----- (なし) ----- 後略 -----			
176	05451 } 05453	(追加)C4、C1q、Fib	検査項目名	(追加)C4c、C1q、Fib	(追加)C4、C1q、Fib			
	05539	脂肪染色検査	検査項目名	脂肪染色検査(ズダンⅢ、オイル赤O染色)	脂肪染色検査			
177	05941 } 05945	病理組織特殊染色	結合組織の染色法	[染色法]ビクトリア青-HE [染色結果]弾性繊維-青色、核-青藍色	(なし)			
	アミロイド染色		[染色法]過マンガン酸カリウム処理コンゴ赤染色(KMnO4コンゴ赤) [染色結果]過マンガン酸によりAAアミロイドは消化される	(なし)				
179	05456	電子顕微鏡検査1	保存(安定性)	冷蔵、凍結不可	冷蔵			
	05457	電子顕微鏡検査2(電顕写真作製)						
	05481	電顕ブロック作製						
	05456	電子顕微鏡検査1	備考	----- 前略 ----- 写真報告書の返却は白黒となります。検査用に提出された光顕スライド、電顕ブロック、メッシュは精度管理上当社にて保管管理をしています。 ----- 中略 ----- 骨生検と心筋生検の検査依頼の時は、臨床所見用紙を記入の上、添付してください。	----- 前略 ----- 標本の返却は白黒写真となります。検査用に提出された光顕スライド、電顕ブロックは精度管理上当社にて保管管理をしています。 ----- 中略 ----- (なし)			
	05457	電子顕微鏡検査2(電顕写真作製)						
	05481	電顕ブロック作製						
	05486	電顕超薄切片作製						
	05461 } 05465	(追加) 電顕写真、MB染色準超薄切片作製						
	13012	電顕 血小板ペルオキシダーゼ(PPO)検査				備考	----- 前略 ----- <曜日指定> 受託可能曜日:月~木 (金・土・日・祝日と祝日前日の受付不可。) ----- 後略 -----	----- 前略 ----- <曜日指定> 受託可能曜日:月~木 (金・土・日・祝日前日の受付不可。) ----- 後略 -----
	13013	電顕PPOブロック作製				備考	受託可能曜日:月~木 (金・土・日・祝日と祝日前日の受付不可。) 最寄りの営業所に2日前までにご予約ください。	(なし)
05456	電子顕微鏡検査1	欄外(●ES容器)	電顕検査用固定液(グルタルアルデヒド)は固定不良を防ぐため、製造日や有効期限、保存条件をご確認の上、新鮮な固定液をご使用ください。また、組織の固定が完了するまで(1~2mmの組織で2時間程度)固定液は冷蔵保存をしてください。	電顕検査用固定液(グルタルアルデヒド)は固定不良を防ぐため、製造日や有効期限をご確認の上、新鮮な固定液をご使用ください。				
05457	電子顕微鏡検査2(電顕写真作製)							
05481	電顕ブロック作製							
181	02725	婦人科LBC (婦人科液状化検体細胞診)	検査項目名	婦人科LBC (婦人科細胞診ThinPrep法)	婦人科LBC (婦人科液状化検体細胞診)			
			容器	ThinPrep	LBC			
			検査方法	鏡検スクリーニング法 LBC法	鏡検スクリーニング法 LBC法(Liquid Based Cytology; ThinPrep法)			
			備考	----- 前略 ----- 専用依頼書(LBC・HPV検査依頼書《ThinPrep法》)を使用してください。	----- 前略 ----- (なし)			
	17528	婦人科LBC (腔部頸部SurePath法)	所要日数	4~9	7~9			
			検査方法	鏡検スクリーニング法 LBC法	液状化細胞診SurePath法			

新検査案内掲載ページ	依頼コードNo.	検査項目名	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
181	17529	婦人科LBC (体内膜SurePath法)	所要日数	4～9	7～9
	-	婦人科LBC	検査方法	鏡検スクリーニング法 LBC法	液状化細胞診SurePath法
			欄外(◆2 婦人科LBCの提出時のご注意)	----- 前略 ----- 3. 子宮内膜検体は、塗抹スライド/従来の依頼書、あるいは、SurePath容器/SurePath法専用依頼書でご提出ください。 ※ThinPrep容器は子宮内膜検体には使用しないようお願いします。 ----- 後略 -----	----- 前略 ----- 3. ThinPrep法:子宮内膜検体は塗末スライドをご提出ください。 SurePath法:子宮内膜検体は専用容器LBC(シュアパスバイアル)容器、SurePath法専用の依頼書でご提出ください。 ※専用容器LBC(シンプレップバイアル)は子宮内膜検体には使用しないようお願いします。 ----- 後略 -----
欄外(●婦人科液状化検体細胞診とHPV核酸検出(HPV-RNA)高リスク型/TMAセット)	●婦人科LBC ThinPrepとHPV核酸検出(HPV-RNA)高リスク型/TMAのセット 同一検体で婦人科LBC ThinPrepとHPV核酸検出(HPV-RNA)高リスク型/TMAを共用依頼される場合は以下のコードでご依頼ください。 ----- 後略 -----	●婦人科液状化検体細胞診とHPV核酸検出(HPV-RNA)高リスク型/TMAのセット 同一検体で婦人科液状化検体細胞診とHPV核酸検出(HPV-RNA)高リスク型/TMAを共用依頼される場合は以下のコードでご依頼ください。 ----- 後略 -----			
欄外(●婦人科LBC ThinPrepとHPV簡易ジェノタイプ判定のセット)	●婦人科LBC ThinPrepとHPV簡易ジェノタイプ判定のセット 同一検体で婦人科LBC ThinPrepとHPV簡易ジェノタイプ判定を共用依頼される場合は以下のコードでご依頼ください。 ①同時依頼の場合 依頼コードNo.77196 ②婦人科LBC ThinPrepの結果がASC-USの時のみHPV簡易ジェノタイプ判定を追加する場合 依頼コードNo.77195  *なお、ご依頼の際は専用依頼書(LBC・HPV検査依頼書《ThinPrep法》)をご使用ください。	(なし)			
183	-	病理学的検査(細胞診)	■甲状腺細胞診報告様式	甲状腺の判定区分と該当する所見および標本・疾患 検体の適正・不適正の基準 【参考文献】	(なし)
			■乳腺細胞診報告様式	判定区分 【参考文献】	(なし)
187	-	(参照資料) 微生物	●特定病原体等(一種～四種病原体等)の受領に関して(1.)	一種～三種病原体に関しては陽性患者又は疑いの患者の検体を含めて当社及び当社委託運搬業者が法令要求事項に対応できないため、受領は行いません。	一種～三種病原体に関しては当社及び当社委託運搬業者が法令要求事項に対応できないため、受領は行いません。
191	-	(参照資料) β-TG、PF-4検体のご提出方法	●採血の準備(2.)	ポリエチレン注射器(19～23G)で3.5mLの血液を採取し、専用容器(B-16)に移してください。 ----- 後略 -----	ポリエチレン注射器(19～23G)で4.5mLの血液を採取し、専用容器(B-16)に移してください。 ----- 後略 -----

新検査案内掲載ページ	依頼コードNo.	検査項目名	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
198	-	(参照資料) クラミジア・淋菌同時測定(TMA法)採取方法	うがい液検体の採取方法(男性・女性兼用) (専用容器: APTIMA-U)	検体採取前の食事・うがい・歯磨き・ガムを噛むことなどは避けてください。 1.被検者と対面状態にて着座していただきます。 2.生理食塩水(0.9%食塩を含む食塩水)15~20mLを口に含み、顔を上に向けて15?20秒間、勢い良く“ガラガラ”とうがいを行います。 3.うがい液全量をうがい液容器(紙コップ)に回収します。 4.アプティマSTDうがい液・尿採取セットに添付の搬送用チューブのキャップをはずし、添付のスポイトでうがい液を2mL分取し、搬送用チューブに入れてください。搬送用チューブの黒線と黒線の間液体があれば、正しい分量のうがい液を採取できたこととなります。 5.搬送用チューブのキャップをしっかりと閉め、ラベルに必要事項を記入します。	(なし)
203	-	(参照資料) 病理組織検査	提出時のご注意	----- 前略 ----- 3. 依頼書の検査材料、依頼項目には必ずチェックをいれてください。依頼書の材料は必ず1つ以上のチェックをしてください。材料が複数ある場合は全てチェックしてください。依頼項目は基本的に提出材料の数により検査項目が決定されますが、診療報酬による点数算定の場合の1臓器扱いの区分があります。(174ページをご参照ください。) 【間違いやすい区分】 胃及び十二指腸は1臓器 上行結腸、横行結腸及び下行結腸はいずれの組み合わせでも1臓器 【間違いやすい依頼項目】 スライド作製(05519)はパラフィンブロックを使用する際に必要です。 ホルマリン検体、未染スライドの提出の際には不要なコードです。 ----- 後略 -----	----- 前略 ----- 3. 依頼書の検査材料、検査項目は必ずチェックを依頼書の検査材料や検査項目の欄には、該当する項目に必ず○印やV点などの印をつけてください。 ----- 後略 -----
	-	(参照資料) 免疫組織化学染色(IHC)	提出方法	----- 前略 ----- ●パラフィンブロックでの受付 ご依頼は染色のみとなります。 ----- 後略 -----	----- 前略 ----- ●パラフィンブロック及び塗抹スライドでの受付 ご依頼は染色のみとなります。 ----- 後略 -----
206	-	(参照資料) 透過電子顕微鏡検査	グルタールアルデヒド固定材料	----- 前略 ----- 組織の固定が完了するまで(1~2mmの組織で2時間程度)固定液は冷蔵保存をしてください。	----- 前略 ----- (なし)
			1.切り出し準備	----- 前略 ----- 多量の血液がついた時は、グルタールアルデヒド固定液又は生理食塩水、または輸液用電解質液で洗浄してください。 ----- 後略 -----	----- 前略 ----- 多量の血液がついた時は、グルタールアルデヒド固定液又は生理食塩水で洗浄してください。 ----- 後略 -----
			5.提出方法	----- 前略 ----- (腎組織はPAS・PAM・Masson標本、心筋組織はMasson標本、アミロイドーシスが疑われる場合はコンゴ赤標本が追加で必要となります) ----- 後略 -----	----- 前略 ----- (腎組織はPAS・PAM・Masson標本、アミロイドーシスが疑われる場合はコンゴ赤標本が追加で必要となります) ----- 後略 -----
210	-	(参照資料) 造血管腫瘍【FISH/遺伝子項目一覧】	CSF1R del(5)リンパ節	(削除)	55343

新検査案内掲載ページ	依頼コードNo.	検査項目名	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
211	-	(参照資料) 血液疾患関連遺伝子検査の主な遺伝子名と別称	MALT1 別称	PCASP1	(なし)
			EGR1 別称	GOS30	(なし)
			MPL 別称	THPOR	(なし)
	-	(参照資料) 固形腫瘍関連検査の主な遺伝子名と別称	BRAF 別称	BRAF1	PEBP2B
213	-	(参照資料) 検査方法の概略	微生物学的検査 抗酸菌同定	----- 前略 ----- (削除)	----- 前略 ----- 3.抗酸菌種同定(18菌種) 培養にて検出された抗酸菌を、結核菌群及び非結核性抗酸菌の18菌種の病原体遺伝子検査を行って鑑別する。
215	-	(参照資料) 検査方法の概略	血液学的検査 ■Quickー段法(プロトロンビン時間:PT)	血漿にトロンボレルS試薬(トロンボプラスチン)を加え、フィブリン形成に要する時間を測定する。 ----- 後略 -----	血漿にトロンボレルSを加え、フィブリン形成に要する時間を測定する。 ----- 後略 -----
222	77414	男性AIRS(9種)	検査項目名	男性AIRS(認知あり)	男性AIRS(9種)
	77415	女性AIRS(10種)	検査項目名	女性AIRS(認知あり)	女性AIRS(10種)
234	00283	NK活性	検査項目名	NK活性(ナチュラルキラー細胞活性)	NK活性
235	04434	TGF-β1	欄外(◆)	血小板の混入を避けるため上層部0.3mLを分注してください。 ----- 後略 -----	血小板の混入を避けるため上層部1mLを分注してください。 ----- 後略 -----
243	11445, 11446	●作物別セット(穀物セット)	項目名	穀類セット	穀物セット

## 掲載削除項目

依頼コード No.	検査項目名	最終受託日	BML Information No.
05027	カンジダ抗原定性	2020年6月30日(火)ご依頼分まで	2020-13
08680	抗酸菌同定	2020年9月30日(水)ご依頼分まで	2020-35
01107	尿中マンデル酸(スチレンの代謝物として)		
00600	サイロキシン結合グロブリン(TBG)	2020年12月29日(火)ご依頼分まで	2020-45
05411	高感度PTH(副甲状腺ホルモン-中央部)		
06311	(糞便中)大腸菌O157迅速検査(大腸菌O157抗原定性)	2021年2月27日(土)ご依頼分まで	2020-58
01925	アニサキスIgG・IgA抗体	2021年3月27日(土)ご依頼分まで	
01480	リポ蛋白分画/PAGE法	2021年3月31日(水)ご依頼分まで	
00496	LD(LDH,乳酸デヒドロゲナーゼ)		
00525	LDアイソザイム(LDHアイソザイム)		
00483	ALP(アルカリホスファターゼ)		
00522	ALPアイソザイム(アルカリホスファターゼアイソザイム)		
05381	特異的IgE(CAPシングルアレルゲン) m70:ピティロスポリウム		
04700	特異的IgE(CAPシングルアレルゲン) f57:ヒエ		
00393	TAP-18		
02906	ヘリコバクター・ピロリ抗体(H.ピロリ抗体)		
00739	HBs抗原/MAT(HBs抗原定性・半定量)		
00340	プロトンピンフラグメントF1+2		
03300	脊髄小脳変性症(SCD)の遺伝子解析 SCA1		
02054	脊髄小脳変性症(SCD)の遺伝子解析 SCA2		
03179	脊髄小脳変性症(SCD)の遺伝子解析 SCA3(MJD)		
02500	脊髄小脳変性症(SCD)の遺伝子解析 SCA6		
02581	脊髄小脳変性症(SCD)の遺伝子解析 SCA10		
02582	脊髄小脳変性症(SCD)の遺伝子解析 SCA12		
02583	脊髄小脳変性症(SCD)の遺伝子解析 SCA17		
03178	脊髄小脳変性症(SCD)の遺伝子解析 DRPLA		
03418	ニコチン-血漿	2021年3月31日(水)ご依頼分まで	
03420	ニコチン-尿		
03419	コチニン-血漿		
03421	コチニン-尿		
05892	IFN- $\gamma$ (インターフェロン- $\gamma$ )		
00415	クレアチン-血清		
03370	ADA-血清		
00657	シクロスポリン		
02601	活性型レニン定量/RIA		
00712	アルドステロン/RIA		
00183	アルドステロン-尿/RIA		
01153	PAC/PRA		2021-2
03537	PAC/ARC		
12969	IgG4/TIA		
01737	結核菌IFN- $\gamma$ 測定(T-SPOT.TB)		

● 容器

新規掲載容器

容器名称	新
水質検査 (細菌検査用)	
容器の貯蔵方法	室温
有効期間	製造後3年
主な適用検査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジオネラ菌</li> <li>・レジオネラ属菌/迅速法</li> </ul>

容器変更

	新	旧		新	旧
容器名称	B-16 PF-4, $\beta$ -TG検査専用管 (CTAD溶剤入り)	同左	容器名称	APTIMA-U (APTIMA STD うがい液・ 尿採取セット)	APTIMA-U (APTIMA STD 尿採取セット)
容器画像			容器画像		

容器名称変更

対象容器	新	旧
	ThinPrep シンプレップバイアル	LBC シンプレップバイアル